人材育成・社員教育をオンラインで 労務行政 ピラーニング

管理職・リーダー教育2

標準学習時間 2.5時間





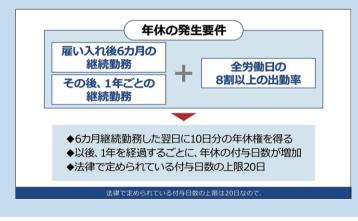


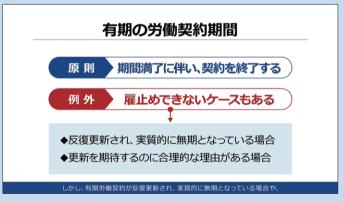




法律知識と 労務管理の基

労働時間や残業、年次有給休暇、採用と雇用管理、退職と解雇・懲戒といった、 管理職として必ず知っておかなければならない分野に焦点を当てて、法律に反しない適切な 労務管理とはどういうものかを一つ一つ確認していきます。労働基準法などの法律知識は、 人事部門で把握するだけでなく、管理職自身もしっかり理解しておくべきテーマです。 部下を管理する立場として、正しい知識を身に付けることを目指します。





アニメーション動画で 理解しやすい

修了試験で 理解度がわかる

学びを振り返る ダウンロード資料 付き

複数名での利用をご検討の際は、 まずは無料トライアルを ご利用ください。

労務行政eラーニング 無料トライアル

検索



https://www.rosei.jp/store/e_learning/trial



第1章 労働時間、残業

- 1 分働時間と労働時間管理の基礎知識
- ②法定労働時間と所定労働時間の違い
- 3長時間労働に対する管理職の責任と健康確保
- 4時間外労働・休日労働の基礎知識
- 536協定と時間外労働の限度時間

第2章 年次有給休暇

- ●年次有給休暇の発生要件とは
- 2年休取得促進のための時季指定

- 3年休の取得日を会社が変更させることはできるか
- 4休日振替と代休の違い

第3章 採用と雇用管理

- ●採用と内定、試用期間に関する基礎知識
- 2採用面接での留意点
- ③採用・退職時に確認する秘密保持義務と競業避止義務
- 4高齢者や障害者の雇用に関する基礎知識
- 5非正規雇用に関する基礎知識

第4章 退職と解雇

- ①従業員(部下)の退職
- 2退職申し出の手段・退職許可制
- 3退職時の手続き

- 母従業員(部下)からの退職の撤回/退職の意思表示が 無効になるケース
- 5業務の引き継ぎを行わない従業員(部下)への対応

第5章 懲戒

- ①懲戒には、いくつかの段階がある
- ②懲戒処分にあたっての五つの原則

3私生活上の犯罪行為や飲酒運転への対応

料金(受講期間:2カ月)

eラーニングの各コースの受講者を足しあげた合計受講者数が99人 以下の場合は料金表①の「1人あたりの料金」となり、100人以上の 場合は、料金表②の人数の範囲に応じて定額となります。

- ※同時接続可能人数に制限(受講者数の10%程度)がございます。
- ※本サービスの利用に必要な通信回線等の費用はお客様のご負担となります。
- ※企業・団体でご利用の場合、受講の管理者となる人事・総務のご担当者の方を設定いただく必要がございますが、 受講管理者(1人分)の料金はかかりません。
- ※労務行政eラーニングでは、エスエイティーティー株式会社の学習管理システム「学び~と」を使用しています。受講 に必要な動作環境は弊社HPをご確認ください。

eラーニングかんたん料金シミュレーション

https://www.rosei.jp/store/e_learning/simulation





労務行政eラーニングコース一覧

https://www.rosei.jp/store/e_learning



料金表①1~99人まで

合計受講者数		料 金
1~99人	受講者1人あたり	4,900 円(税込 5,390円)

料金表②100人以上

合計受講者数		料金	
100~199人		500,000円(税込	550,000円)
200~299人	_ _ _ _ 定	650,000円(税込	715,000円)
300~399人		750,000円(税込	825,000円)
400~499人		800,000円(税込	880,000円)
500~999人		1,000,000円(税込	1,100,000円)
1,000~1,999人	額	1,200,000円(税込	1,320,000円)
2,000~2,999人		1,350,000円(税込	1,485,000円)
3,000~3,999人		1,500,000円(税込	1,650,000円)
4,000~4,999人		1,600,000円(税込	1,760,000円)

複数名での利用をご検討の際は、

まずは無料トライアルをご利用ください。

労務行政eラーニング 無料トライアル





■お問い合わせは



